

社会福祉法人春献美会 なかうちだのぞみ保育園

令和3年度 事業計画

田畑や自然に囲まれ、広い園庭のある恵まれた環境のもと、子ども一人ひとりの個性に寄り添い、遊びの中での育ちを大切にしたい保育運営をしていきます。子どもの「やりたい」意欲を育て、思いきりやりたいことを満足するまで楽しめる、子ども主体を意識した環境の提供をしていきます。園舎を共有する内田小放課後児童クラブ様や近隣の園との交流を深め、連携を図りながら、地域に根差した運営を目指しよりよい保育の提供に努めます。

- 月齢に応じた発達を踏まえ、一人ひとりの育ちを大切にしたい保育を心掛けて参ります。
- 小規模保育園という家庭的な環境を活かし、子ども達の生活の場として、心身の健康の基礎づくりや豊かな経験と心の触れ合いを大切にできるよう、ゆったりと安心できる場の提供に努めます。
- 子どもの生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な乳児期の子ども達の保育を担っていることを、職員一人ひとりが認識し、保育園全体としての保育の質の向上を図っていきます。
- 保育園を一つの家族として、共に育ち合うことを喜び、子どもひとりひとりの良さを伸ばせるように育ちの援助を行っていきます。
- 生活や遊びを通して、異年齢児の交流や関わり合いを楽しみながら、子ども同士の育ち合いにつながるよう配慮します。
- 子どもの意欲・自主性を育むために、子どもたちが自分で行きたい場所に行き、やりたい遊びを選んで遊べる環境を用意・工夫し、見守る保育を心掛けます。
- 保護者の子育てに対する不安を理解し、安心して預けられるように日々の子どもの様子をお互いに共有し、日頃から子育ての悩みを打ち明けやすい関係づくりを心掛けます。信頼関係を築き、子どもの成長を共に喜び、子育ての楽しさを共感していきます。
- 園の状況を把握した上で、様々な想定での実践的な避難訓練を実施し、振り返りと見直しを行い、災害時に備えていきます。
- 乳児に特化した普通救命講習Ⅲを職員全員で受講し、子ども達の命を守る為の資質向上に努めていきます。
- 職員全員（保育士・調理員）が、すべての子どもに関わり成長を見守っていきます。その為に日頃からコミュニケーションが取りやすい環境を心掛け、子ども一人ひとりの発達や園全体に関する気づきを共有する場を積極的に持ち、職員全員の創意・工夫による保育園運営を展開していきます。

オ 各組の保育目標

どんぐり組（2歳児）の年間目標

- ・保育士との安定した関わりの中で、生活に必要な身の回りのことを行い、自分で出来た喜びを感じる。
- ・自分の思いや気持ちを言葉で表現したり、やり取りを楽しんだりする。
- ・保育士の仲立ちによって、模倣遊びやごっこ遊びを楽しみながら、友達との関わりを楽しむ。

きいちご組（1歳児）の年間目標

- ・保育士との信頼関係のもと安心して生活しようとする。
- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- ・様々な遊びを経験する中で好きな遊びを見つけ、保育士や友達と一緒に楽しむ。
- ・思いや欲求を身振りや言葉で保育士や友達に伝え気持ちを表す。
- ・生活や遊びで経験したことを真似したり、自分なりに表現して楽しむ。"

きこの組（0歳児）の年間目標

- ・保育士との信頼関係をもとに、生理的・心理的欲求を満たし、生命の保持・生活・情緒の安定を図る。
- ・発達に応じた適切な援助により、離乳、運動機能の発達、発語の意欲を育む。"

カ 主な行事予定

別途添付

キ 食事

[1] 目標『楽しく食べる子』に育てる。

配慮事項 薄味、和風献立に心がける。

旬の素材を使った献立作りを心がける。

見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がける。

保護者との連携を密にする。

[2] 食育

毎月 予定献立表の配布をする。

給食日より なかうちだのぞみ保育園の食事の紹介や栄養情報などをまとめ、月1回発行する。